

参加者感想

参加期間 2011年8月 日 ~ 9月17日

参加されたプログラム名

オーストラリア 日本語 ボランティア

参加の動機

学生の間は、海外系経験をしたかったから

【印象に残ったこと・感動したこと】

私はオーストラリアのキャンベラに行きたのですが、まず広大な土地と自然の美しさに感動しました。空が日本で見るより高く広く、空気が澄んでいました。野生のカンガルーを見ることが出来、印象に残っています。あとは、全体的に人々が自由で生き生きとしているように感じて、日本では時間に追われ、何となく窮屈な感じがしていたので、開放感を感じました。

【大変だったこと】

初めての海外ということもあり、言葉(英語)では、やはり苦戦しました。聞きとるのが、最初は本当に大変で、うまくコミュニケーションをとるのが難しかったです。ですが、オーストラリアの人は本当に皆、優しく、ゆっくり話してくれたり、私の話すようにもゆっくり耳を傾けてくれました。

【楽しかったこと】

全てが本当に楽しかったです。ボランティア先の子供達は、みんな元気一杯で、ろうがどお違う時は、私の名前を呼んでくれました。オーストラリアの子供達が日本語と勉強しい姿は、とても新鮮で喜びも、思いました。休日、ホストファミリーと一緒に遊びに行ったりすることも楽しかったです。

【持ち物について】 持って行って良かった物、or 持っていけば良かった物など

日本の家や町並、家族の写真などに思い入れを持っていて、アルバムを持っていくと良いと思います。あとは、お好み焼きのレシピ(英語で書かれたもの)と日本から持って行って作ったのは喜んでくれます。日本食のレシピを持っていくと良いかもしれません。あと、小学校へはひらがなカルタ、日本の広告、100均に売っていた、日本のお金のおもちゃを持っていきませうが、日本語の先生がとても喜んでくれます。

【現地での服装について】 普段の服装や、活動先での服装のアドバイスなど

私が行ったのは9月だったので、まだまだ寒かったです。日本の11月後半〜12月に着るぐらいのものを持って行って温度良かったです。活動先では、どの先生も自分自分、個性のある服装をしてらしたことで、これだけあればいい、というものはないと思います。ただ、ズボンの方が動きやすいので良いかもしれません。普段の服装も、ジーパンやスカートなど、カジュアルなもので大丈夫だと思います。

【現地の物価】 食品・日用品・外食・交通費etc・旅行に行かれた方はその費用など

食事は、ホストマザーが用意してくれたので、ほとんどお金は使いませんでした。外食は一度もしていません。ホムステイ先と小学校が徒歩5分だったし、どこかに移動するのは全て車だったので交通費もかかりませんでした。日用品も全てホストファミリーが貸してくれたので、現地では、自分のおみやげ以外にお金はいりませんでした。

【ステイ先の情報・感想】 ホテル or ホームステイ

ホストファミリー、ホストマザー、娘さんが2人のご家庭でした。初めてのホームステイでしたが、この他にも恵まれているホームステイ先には今後も巡り会えないのでは、と思う程、素晴らしい人達でした。まず、食事は非常に美味しく、困ったことは一度もありませんでした。子供達とケーキ作りなどもしました。土日は、動物園や美術館、ゴカート、フリーマーケット、ショッピングセンターなど、キャンパス内の各所に連れていかれました。ゲストルームを持っている、広いお家だったので、プライベートの時間もしっかりありました。

【派遣(ボランティア)先について】 どこでどんな活動をしましたか

キャンパスの小学校に行きました。月~木まで、日本語の先生(オーストラリア人)について、日本語の授業のアシスタントを行いました。日本の本の読みかせ、お礼がみ、発音、教科準備などが主なお仕事でした。教える学年は、3~6年生まで幅広く、6年生の授業では、日本語で自分のことを話すスピーチなどにも取り組んでいました。基本的に1日に4~5クラスの授業があったので、空き時間などはあまりありませんでした。金曜日は日本語の授業がなかったため、5~6年生のクラスの授業見学をしました。体育の授業や音楽、美術など、そういった実技の授業がたくさん組みこまれているように思います。

【やってみたかった事・やり残した事】

とにかく、もと自分に語学力があれば……と思いました。もとみんなとコミュニケーションをとったりしたかった、というのが、やり残したことでしょうか……。伝えたいことの半分も伝えることが出来なかったのが、と残念に思います。もと語学を高め、またいつか絶対に行きたいと思っています。

【その他、自由にご記入ください】 写真大歓迎!!

これまで、日本から出たことがなく、普段ネイティブの人と話す機会がない私にとって、今回のボランティア留学は本当に勇気のいるものでした。しかし、ホームステイ先のファミリー、受け入れ先の小学校の先生・生徒たちとはとてもフレンドリーで温かく様々なことを迎えてくれました。ホームステイ先には子供が2人いたので、すぐに仲良くなることが出来ました。もちろん、英語の聞き取りには、かなり苦戦しましたが…しかし、その度にゆっくり発音してくれたり簡単な単語に言い換えてくれたりと、皆親やかな対応でバグがあたりにまりました。それと同時に、もと英語が話せたら…と強く感じました。

初めての海外でしたが、勇気を持って、飛び込んで良かったと思います。オーストラリアの自由で「のびのび」とした環境は本当に素晴らしかった…!!このボランティア留学から帰国して、ますます、語学を学ぶモチベーションも高まりましたし、今度は違う国にも行ってみたい!!という好奇心も高まりました。

右も左も分からない私をサポートしてくれた、CECの池頭さん、本当にありがとうございました。



ホストマザーと
ホストマザーのお母さんと。

該当項目に○をお願いします。

男性・女性 (ご参加時年齢) 20歳以下・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代

ご協力ありがとうございます。今後のプログラムに役立てさせていただきます。